

卓上型NIRイメージング異物検査装置

～簡易型NIRイメージング装置～

豊橋技術科学大学 工学研究科 教授 福田光男、非常勤講師 新井紳一
三井金属計測機工株式会社 天野啓二

▶〈関連ページ〉17ページ

狙い 小規模な食品製造ラインのバッチ処理用で、手操作、目視による食品への異物混入有無検査に対応。

用途 対象食品はNIR(近赤外光)が透過可能な比較的薄い食品で、内部に透過像を散乱させる微小な気泡などを含まないもの。異物としては、毛髪、昆虫、プラスチックなどの有機性異物及び小石、金属片などの非有機性異物も対象となる。

特長

- 簡単操作でNIR(近赤外光)透過像を撮影。
- 静止型、光源窓幅100×100mm、解像度0.1mm。
- 小型、軽重量、可搬。

仕様

本体外寸／W:252×H:656×D:252mm
本体重量／5kg
その他／使用にあたっては、本体以外にPC及びDC電源が必要



図1 卓上型NIRイメージング異物検査装置

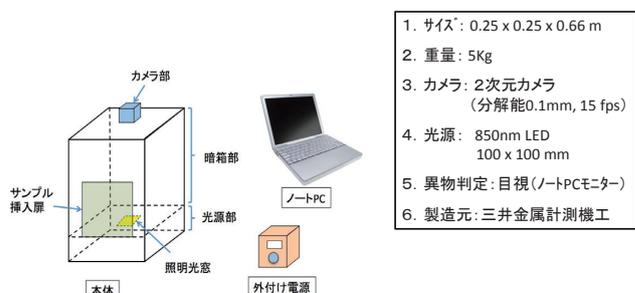


図2 装置構成

- お問い合わせ／三井金属計測機工株式会社 技術統括部 取締役 兼 技術統括部 部長 天野啓二
e-mail: k_amano@mkk.mitsui-kinzoku.co.jp 電話番号: 0568-74-7670 FAX: 0568-76-7830
- 特許の有無: 特開2014-044070、特願2014-102334